



ひとり親家庭の福祉向上を目的とし、ひとり親家庭の母又は父の外来医療費を助成の対象とするもの。(従来は入院時のみ助成。)

▼豊頃町消防団条例の一部改正
消防団員の年額報酬や、災害等の職務従事時の報酬額を増額改正するもの。

正
▼豊頃町議会委員会条例の一部改正
豊頃町課設置条例の改正に伴い、常任委員会が所管する課や係の規定を改正するもの。(議員発議)

主な審議内容

条例制定・改正

▼行政手続における押印等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定
▼**石岡議員** 押印の見直しについて、押印が不要となる書類があるなか、押印が必要となる書類との違いは何か。また町民が申請をする場合に押印が必要となるものがあるのか。

A 基本的には認印を使用していた申請書類等の押印は廃止対象としている。なお町民からの申請書と呼ばれるものについては押印が不要となり、契約や協定、権利関係の書類については、これまで通り押印を必要としている。



▼豊頃町課設置条例の一部改正
石岡議員 会計管理者が住民課長兼務となる。会計事務の処理のポリシーームは大きいと思われるが、支障は生じないのか。

A 現在会計管理者を含め3名体制で出納業務を行っているが、今後は会計管理者のほかに、係を3名配置し対応したいと考えている。

令和3年度補正予算

石岡議員 町たばこ税の税収が増額となった理由は。

A 税率の引き上げのほか、コロナの影響により外出控えとなったこと、また令和2年12月から町内に新たにコンビニが1件増えたことにより、町内でたばこを購入した方が増えたことが要因と

推測している。

小笠原議員 プレミアム付商品券が初日で売り切れている状況にあり、あらかじめ大枠の予算計上が必要と考えるが。

A 販売枚数はチラシ等で周知しており、事前に高齢者へ優先的に販売しているが、購入できない方がいることは承知している。今後商工会と協議のうえ検討する。

令和4年度当初予算

大崎議員 町有林整備を行う町内事業者の人手不足、後継者不足への対策は。

A 林業及び農業・漁業といったすべての第一次産業において、後継者不足は喫緊の課題だと認識している。町として何ができるのか各関係機関と協議し対応したい。

大谷議員 移住体験事業はコロナ対策により中止していた事業であるが、今後の事業の進め方は。

A 移住体験住宅の利用にあたっては、ワクチン接種証明やPCR検査結果の提示を求めるなど要領を作成しており、全体的

な状況を鑑みつつ今後も事業を進めていきたい。

石岡議員 広域保育利用委託制度の内容は。

A 豊頃町居住の児童を町外の保育所に、町外居住の児童を豊頃町の保育所に入所可能とする制度。居住市町村の保育所への入所により、親の勤務が困難になるなどの支障が生じる場合のみ本制度の利用が可能となる。

坂口議員 鳥獣被害防止対策事業について、事業者から補助内容に対する意見が挙がっており、事業内容に反映できないか。

A 令和2年度から始まった3年計画事業のため、令和4年度は、見直しは行わず、課題等を整理したうえで、令和5年度から整備を検討したい。

中村議員 大津地区における避難路整備について、住民の不安解消のため、早急に全体像を示し事業を進めていただきたい。

A 大津地域住民との話し合いの際にも、避難路が国道336号線しかないということに不安であることを伺っている。整備の全体像については出来るだけ



早くお示ししたい。

中村議員 長節を拠点に狩猟や商品製造・流通を行っている会社、トンケシ山にレストランなどの経営を構想していると聞いているが、何か照会などはあるのか。
A レストランの構想は何う機会があったことから、可能となるよう努めているつもりであるが、今後は災害等の宿泊避難場所として利用の可能性がいかなど協議していきたい。

小笠原議員 今後のサマールド市との交流事業についてはどのように考えているか。
A コロナの影響により、令和4年度についても生徒の派遣を見送ることとしている。現在町交流協議会と連携してオンラインによる交流ができなにか検討をしている。

杉野議員 成年後見人制度について、高齢者に説明等入念な周知を図り、安心して高齢者が生活できるように行政のバックアップが必要と考えるが。
A 制度が分かりやすく利用しやすいものになるよう周知に努める。

ロシア連邦によるウクライナ侵略を厳しく非難する決議

去る2月24日、ロシア連邦はウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

武力によるロシア連邦の攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。

本町では、幸せな町民生活を守るため、世界の平和と安全を実現し恒久の平和を願い平和非核宣言を行っており、ウクライナへの侵略はそのような町民の願いに反するものである。

よって、豊頃町議会は、ロシア連邦によるウクライナ侵略を厳しく非難するとともに、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア連邦に対し、即時に完全かつ無条件で軍をウクライナより撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。



以上、決議する。
令和4年3月10日

豊頃町議会

大崎英樹議員から提案説明がなされ、議員全員の賛成で決議されました。

第1回臨時議会(1月21日開催)

▼町道の変更について
町道牛首別南33線(牛首別地区)の起点を変更し、延長を257mから1044.3mに変更するもの。

▼町道の廃止について
使用されていない町道農野牛礼作別線(農野牛地区)の路線を廃止するもの。
産業厚生常任委員会の審査報告に基づき、2議案を原案のとおり可決しました。

▼令和3年度一般会計補正予算(第10号)
住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円を給付する臨時特別給付金給付事業に5306万円、昨年11月9日から10日にかけての低気圧による大雨により被害を受けた奥地林道農野牛線の災害復旧工事費3200万円、道東太平洋において発生した赤潮の影響により、多大な被害を受けた漁業者への支援のための交付金840万円の計上など、歳入歳出それぞれ8822万2千円を追加し、予算総額を53億1695万5千円とする補正予算案を審議。
原案のとおり可決しました。